



# なかま

発行 交野市ボランティアグループ連絡会  
(交野市ボランティアセンター内)

V連絡会 E-mail vltr94@leto.eonet.ne.jp

Vセンター E-mail katabora1994@katano-shakyo.com

ボランティアを  
紹介してほしい人  
ボランティア活動を  
はじめたい人  
ボランティアセンター  
にお問い合せください  
(☎894-3737)

第26回健康福祉フェスティバル／ふれあい広場／11月12日(日)

## 出店ブースのボランティア募集!

出店ブース	活動時間帯と募集人数	
	9:00~12:30	12:00~15:30
水餃子	8人	8人
植木市	8人	8人
本部バザー	8人	8人
高齢者疑似体験 (館内3F)	10人	10人

☆終日お手伝いいただける方は、申込時にご連絡ください。  
☆水餃子のお手伝いを希望される方は三角巾、マスク、手拭いをご持参ください。

今年はお店ブースを3ブースと館内での高齢者疑似体験コーナーで、当日お手伝いいただけるボランティアを募集します。出店ブースでは当初「野点」でご案内しておりましたが、保健所から衛生管理上の指導があり、野点から「水餃子」に変更しました。新たな高齢者疑似体験コーナーにつきましては10月24日(火)午後から疑似体験実習を予定しています。当日お手伝いいただけるボランティアが不足していますので、積極的な協力をお願いします。ご協力いただける方は10月16日(月)までにボランティアセンターへご連絡ください。

**植木・草花もご提供ください**

植木・草花のご提供については、11月7日(火)から10日(金)の期間にお願いします。また、草木の名前、育て方も教えてください。

※模擬店等の収益金はボランティアグループ連絡会の活動費に充当しています。



昨年の植木市(上)と本部バザー(下)

### バザー用品をご提供ください

ご家庭で眠っている品物のご提供をお願いします。(電化製品・食料品は覗く)雑貨、台所用品等は開封していない未使用品を、衣類についてはクリーニング後などの汚れない品物のご提供をお願いします。品物の持ち込みは11月1日(水)から11月8日(水)までにボランティアセンターへお届けください。



### ボランティアを始められたきっかけは?

子どもが親離れし、私も子離れしようと思っていた頃、興味のある点訳講習会の案内をみて受講し、「虹の会」に入りました。

「虹の会」のみなさんが本当に優しく、私より少し人生の先輩の方が多いので、いろいろな話を聞いてみると楽しいし、勉強になります。

### 一万歩、歩いてても平気

私は車の運転どころか自転車にも乗れません。だからどこに行くのも徒歩です。一万歩毎日歩くのもヘッチャラです。ポイントと交野の街を見ながら歩くの

が好きです。そんな私ですから声をかけやすいのか、日本人にかぎらず、外国の人にもよく道を尋ねられます。

### 障がい者とも仲良く

私は「くらしワークセンター」で、障がいのある人たちと一緒に働いています。いつも気持ちの優しい仲間に囲まれて幸せです。また点字用紙の再利用をしてもらっています。自分の活動との繋がりが持てて嬉しいです。

### 点訳に没頭、ストレス解消

点訳は音もない静かな状態です。点訳している時間は夢中になるので、嫌な事も忘れられて私のストレス解消にもなっています。時間に少し余裕ができそうな方は、ボランティアを始めるのも違う世界が開けて楽しいかもしれませんよ。

### リーダー会議

(9月26日)

- ☆会長挨拶
- ・ふれあい広場「模擬店」の変更について(1頁参照)
- ☆連絡会より
- ・ふれあい広場の取り組みと、ボランティア募集、並びにバザー用品、植木・草花の提供について(1頁参照)
- ・登録ボランティア交流会(2月18日(日)開催)の実行委員会を10月17日(火)午後1時30分からVセンターで開催
- ☆Vセンターより
- ・ボランティアセンターのセコム設置が9月26日(火)に実施されました。センター利用については、変更はありません。
- ・ボランティアグループのHPを小冊子で来春作成予定です。HPの内容更新をされるグループは12月19日(火)までにセンターへご連絡ください。
- ・「お互いさん」のまちづくり講習会開催(2頁参照)
- ☆各グループの近況報告(6グループが報告(内容省略))



春と秋のお彼岸には必ずといっていいほど「おはぎ」を食べます。毎年、母が手作りしているおはぎです。

子どもが小さい頃は、春と秋に毎年あんこやもち米を丸めに実家に行っていました。したくない作業にとでも楽しそうに丸めていたのを思い出します。お手伝いといいながら半分遊びのようなものですが・・・。

子どもが大きくなってからは、その役は甥っ子に回っています。三世代でおしやべりしながら近況報告をかねたコミュニケーションがはかれるいい機会でした。

最近はそのような機会もありなくなり、またゆっくりおしやべりをしに行こうかなと思います。

もこ



# これからの支えあいを考える 交野のまちづくり講座がスタート

交野市社会福祉協議会では、進展する高齢化社会に備えて、どのようなまちづくりをしていくのか、「支える側」「支えられる側」ではなく、「お互いさん」と互いに気にかけて合えるまちづくりを目指して、住民が自分たちの「できる」を考えてみる講座が4回開催されます。ボランティアグループ連絡会ではこの取り組みに協力していきます。ボランティアみなさんの積極的な受講をお勧めします。

## お互いさんの交野のまちづくり ～これからの「支えあい」を考える～

日時 平成 29 年 10 月 31 日(火)13:30～15:30

場所 ゆうゆうセンター4階 多目的ホール

1. 交野市の現状  
～介護予防・日常生活支援総合事業～
2. 生活支援の取り組み紹介
3. 今後に向けて

対象 生活支援の取り組みに興味のある方

=11月から、テーマ別の講座を開催します=

認知症サポーター 11月30日(木)13:30～

外出サポーター 12月5日(火)13:30～

生活支援サポーター 1月31日(水)13:30～

申込み・問合せ 交野市ボランティアセンター

TEL・FAX 894-3737

## 河北ブロック交流会 / 9月26日 於：守口市役所



大勢のボランティア・社協職員が集まりました

大阪府市町村ボランティアグループ連絡会、河北ブロック交流会(今年の担当は守口市)が新装された守口市役所内の会議室で開かれました。

河北7市からボランティア・社協職員を含め55人(交野市からは連絡会役員・社協職員の6人が参加)が集まり、音楽セラピーによる体験型研修で講師の浦谷和子(介護予防運動指導士)さんの指導で脳トレ体操、「ちょっと難しい反復体操が脳を活性化させ、認知症予防に効果が大きい」とか、またトーンチャイムの演奏体験などもあり、大変

盛り上がりました。

体験学習の後は6グループに分かれて、各市町村ボランティア連絡会の実情報告、困りごとや抱える課題について情報交換を行ないました。話題の多くはボランティアの高齢化で、グループの運営が難しい、若いボランティアのなり手が極めて少ないなど、これらの課題の克服が容易でないことが各市町村の発言から感じられた交流会でした。次年度は交野市ボラ連が担当市町村です。よいアイデアがあればお寄せください。



トーンチャイムでドレミの歌を演奏体験

## 敬老の日に想う90歳夢じゃない

敬老の日を前に総務省が発表した人口推計によると、90歳以上人口が206万人に達したという。90歳以上の人口は1980年の12万人から年々増加し、その増え方は西欧諸国に例を見ない驚くべき早さだという。まさに超長寿社会の到来だ。「めでたくもあり、めでたくもなし」という複雑な心境になる。健康な心身があつてこそ長寿の意味がある。老け込まず元気な90歳を目指してがんばろう！

傘寿前の男



## 彼岸花の効用

秋の彼岸になると、時期を間違えることなく咲く彼岸花は誠に律儀な花だと思ふ。長い雄しべ・雌しべをもつ赤い6弁花を数個輪状につける。田んぼのあぜ道や土手でみかける事が多いが、これはモグラや野ネズミがあぜ道や土手に穴を開けるのを防ぐためらしい。この花の毒性のある球根を植えることで畦を守り、さらに根茎の強さを利用して畦の作りを強くするためと言われている。 S記

## みんなの広場

### 読書の秋なのに

近頃は本を読む時間が少なくなつたと自覚をし始めているが、交野の近在は書店が少ないのも一因だと自己弁護している自分がある。そこで意を決し大阪市内の大書店へ出向き、いろいろ吟味の末8冊の本を買い込んだ。一冊を読んだところで野暮用の連続で、なかなか秋の夜長とはならない。結果的にストレスをため込んでしまったようだ。 (T)

### 「たけびるま」の活動で

病院ケアセンターの敬老フェスティバルのお手伝いに行きました。担当した80歳代の男性とゲームや軽食に同行です。休憩の時、2年前奥様を事故で亡くされ、寂しい思いをされていること。奥様は幼馴染で小学校からの同級生だった。と話され、きつと初恋の人だったのでしよう。こんなおしゃべりができるのも活動の楽しさです。 (K)

### お詫びと訂正

前号の記事で2面3段目右端の写真のキャプションが「賑わうおもちゃづくり」となっていました。訂正しましたが、「賑わう小物づくり」でした。訂正してお詫び申し上げます。



9月15日(金)、10月からのごみの出し方の変更にあたり、交野市環境事業所に出張説明会を開催していただきました。職員さんからごみの出し方の変更点や、日頃のごみ収集の様子、収集員の活動などをお話しいただきました。

## 手話さつき・聴覚障がい者に 「さつき」メンバーの手話通訳で、小さな疑問も質問することができ、聴覚障がいの方々へもしっかりと情報を提供できました。

「さつき」メンバーの手話通訳で、小さな疑問も質問することができ、聴覚障がいの方々へもしっかりと情報を提供できました。

(H)